

## 観光圏整備実施計画認定対象地域概要

管轄	圏域名	協議会名	計画概要 (キーコンセプト)
北海道	富良野・美瑛広域観光圏	富良野美瑛広域観光推進協議会(H6.5～)	冬のスキー、夏のラベンダーなど「1年を通じて泊まる・体験する・交流する・楽しむ」をキーワードとし、「6つの街道物語」、「10の寄り道」ルートを設定し、特に夏の日帰り・通過客を宿泊させることにより、延べ宿泊客数「150万人」を目指す。
	【北海道：美瑛町、上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠村】		
東北	伊達な広域観光圏	伊達な広域観光圏推進協議会(H20.4～)	旧仙台藩の「伊達」文化をキーワードに、東北のゲートウェイ仙台と、平泉等の歴史・文化資源を中心に、個性豊かな観光資源を一体のものとして、農林漁業等を活用した体験プログラム等を充実し、滞在促進の圏域を目指す。
	【宮城県：仙台市、気仙沼市、大崎市、登米市、松島町、南三陸町、利府町 / 岩手県：一関市、奥州市、平泉町】		
	やさしさと自然の温もり ふくしま観光圏	福島市・相馬市・二本松市・伊達市観光圏協議会(H20.7～)	
	【福島県：福島市、相馬市、二本松市、伊達市】		
関東	会津・米沢地域観光圏	会津・米沢地域観光圏整備推進協議会(H20.7～)	「自然」「温泉」「食」「歴史」の地域資源を活かしながら、連泊プラン、朝夕の体験メニュー、滞在促進地区においては景観整備や泊食分離により「食」のPRにより、1泊2日や日帰り中心の「通過型観光」から「滞在型観光」への転換を図る。
	【福島県：会津若松市、喜多方市、下郷町、南会津町 / 山形県：米沢市】		
	あなたの空と大地 水戸ひたち観光圏	水戸ひたち観光圏協議会(H20.7～)	
関東	【茨城県：水戸市、日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、大洗町、城里町、東海村、大子町】		現在の県央地区への入込客を、域内オプションルーターを造成する等により豊かな自然環境の県北地区へ誘導すること及び「美容」「食」「趣味」等の体験メニューを充実し滞在型観光地を目指す。
	南房総地域観光圏	南房総地域観光圏整備推進協議会(H20.7～)	
	【千葉県：館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町】		
	富士山・富士五湖観光圏	富士山・富士五湖観光圏整備推進協議会(H20.6～)	
北陸信越	【山梨県：富士吉田市、西桂町、忍野村、山中湖村、富士河口湖町、鳴沢村】		「世界に誇る富士」の自然と文化を中心に、富士山における感動体験プログラム、着地型旅行商品の開発などにより、圏域内連携して、連泊滞在型のリピーターが多い「観光交流文化圏」のブランドを形成していく。
	雪国観光圏	雪国観光圏推進協議会(H20.8～)	
	【新潟県：魚沼市、南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町 / 群馬県：みなかみ町 / 長野県：栄村】		
中部	伊勢志摩地域観光圏	(社)伊勢志摩観光コンベンション機構(H18.4～)	「伊勢神宮」「美しい国」「豊かな食文化」を目的とした観光客を滞在させるため、「点」から「面」として展開し、伊勢志摩全体として「何度でも来たいくなる」、「ずっと楽しめる」「周遊型」「滞在型」持続可能な観光地づくりに取り組む。
	【三重県：伊勢市、鳥羽市、志摩市、南伊勢町】		
近畿	京都府丹後観光圏	丹後広域観光キャンペーン協議会(H12.6～)	冬のカニ、夏の海水浴を中心とした二季型観光から、「ふるさと生活体感型観光」にこだわり、「四季型・滞在型観光」への脱皮を図るため、「ふるさと力」「誘客力」「地域力」の3つ観光力により「うみ・さと・やまの癒しと健康のふるさと」丹後をつくる。
	【京都府：舞鶴市、宮津市、京丹後市、与謝郡：伊根町、与謝野町】		
	淡路島観光圏	淡路島観光圏協議会(H20.8～)	
中国	【兵庫県：洲本市、南淡路市、淡路市】		淡路島全体をひとつの観光交流施設とみなし、「一日では感じ・見つけられない」、「淡路島でしか味わえない」滞在型観光への転換を図るため、戦略的な情報発信を行い、農漁業などの体験型観光の拡充を図り、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。
	中海・宍道湖・大山観光圏	中海・宍道湖・大山観光圏協議会(H20.8～)	
	【鳥取県：倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、米子市、境港市、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町 / 島根県：松江市、出雲市、安来市、雲南市、東出雲町、奥出雲町、飯南町、斐川町、大田市】		
四国	広島・宮島・岩国地域観光圏	広島・宮島・岩国地域観光圏推進協議会(H20.8～)	「三本の訓(おしえ)」をキーワードに、「食」をテーマにした食べ歩き・メニュー開発、「夜」をテーマにしたそぞろ歩き・ライトアップ、「本物」をテーマにした体験メニューなどに取り組み、周遊促進・滞在時間の延長を図る。
	【広島県：広島市、廿日市市、大竹市 / 山口県：岩国市、和木町】		
九州	にし阿波観光圏	にし阿波観光圏協議会(H20.8～)	アレックス・カー氏が「日本の原風景」と紹介した「ほんものの田舎」の中で過ごす心豊かな時間を堪能してもらうため、周遊コースや滞在型メニューの創出等、「来訪・滞在を促進する旅の目的の創出(行ってみたい、体験してみたい、買ってみたい等と思わせる理由づくり)」を図る。
	【徳島県：三好市、美馬市、東みよし町、つるぎ町】		
九州	新東九州観光圏	新東九州観光圏協議会(H20.8～)	「温泉地」もつ「隠れた魅力」と認知度の低い日豊海岸の「浦」が有する独特な「秘められた魅力」を相互に連携させ、「デジタル社会をリセットするアナログな体験」を提供する。
	【大分県：別府市、由布市、大分市、臼杵市、津久見市、佐伯市 / 宮崎県：延岡市】		
	阿蘇くじゅう観光圏	阿蘇くじゅう地域デザイン会議(H18.7～)	
【熊本県：阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村、西原村、上益城郡山都町 / 大分県：竹田市】		「阿蘇くじゅう国立公園」を活かしたエコツーリズムを柱とし、温泉、自然、歴史等を連携させた九州No. 1の滞在交流型観光地づくりを目指す。	